
叶わぬ恋だと知っていても...

時雨 渚

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

叶わぬ恋だと知っていても…

【Nコード】

N5009A

【作者名】

時雨 渚

【あらすじ】

会えない大好きな彼に向けての思い、気持ち…。

私は、好きになるべきではなかった人を好きになってしまった。私にこの恋は辛すぎた。ハードルが高すぎた。だって常に人生負け組の私が、人生勝ち組のような人を好きになってしまったんだから……。

私の好きな人は頭が良くて、たくましくて、あたたかい心をもった人。私の愛しい人。

私は頭が悪くて、だらしなくて、気がきかなくて……言い切れないほど沢山の短所が私にはある。こんな自分が嫌になる。

でも彼は優しく笑ってくれた。直接ではないけれど、たくさん励ましてもらった気がするんだ。……あなたに出会えて良かった。

でも、彼は忙しい身だった。メールも無理だし、会うことも出来ない。そして遂には、連絡さえもとれなくなった……。彼との距離が遠くなる。こんなの嫌だった。耐えられなかった。手を伸ばしても、届かないところに彼はいる。もしかしたら彼は、もう私のことなんて覚えてないのかな？もう、会えないのかな……？

「おはよう」

って笑う彼の顔を見れなくなるのかな？

私の頬に涙がつたう。私はそれを手でぬぐった。でもそれでも涙は止まらなくて、私にとってあの人がどんなに大事な存在かということを改めて実感したんだ。

もう会えないかもしれないなかった。でも私はなぜかあの人を思い続けていた。授業中、窓の外を見ながら。寝る前、天井とにらめっこしながら。

いつも私のなかには彼がいて、私をどんとりこにしてゆく。

多分これから先も、ずっとそうだと思う…。叶わない恋だとわかってはいるけど、この気持ち止められないから。だから好きでいさせてください。

大好きです。先輩…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5009a/>

叶わぬ恋だと知っていても...

2011年1月28日14時42分発行